

12月の目標『与え合う心を育みましょう』

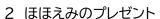
寒さが身にしみる12月がやってきました。日中、太陽の日射しを浴びながら元気いっぱい走り回っている子ども達の姿を見ると、寒い寒いと言って背を丸めているのは大人だけだなぁ…と感じてしまいます。

今年も残り1か月となり、いよいよイエス様のご降誕をお祝いする日がやってきます。保育園では、一足早く12月20日に行われるクリスマス祝い会を通して、神様にクリスマスプレゼントをお捧げします。

先日"祈りの園"から『にじいろのクリスマス』という小冊子が届きました。早速読んでみると『にじいろ〜』というタイトルの通り七つのクリスマスプレゼントについての内容でした。

1 きくことのプレゼント

5 ほめることのプレゼント



6 いのることのプレゼント

3 ゆるすことのプレゼント

7 しんらいのプレゼント

4 かんしゃのプレゼント

の7つです。

例えば、2 ほほえみのプレゼントは、大好きな人にほほえもう、嫌いな人にほほえもう、目と目が合った時にはほほえもう、心配している人にはほほえもう、ほほえみは愛のしるし、ほほえみはほほえみを増やします。これがほほえみのプレゼント!といった内容です。どれもが小さな子どもでも出来るお金のいらない心のこもったプレゼントであり、どこかで売っているものではありません。

クリスマス祝い会においても、一人ひとりの頑張る姿がイエス様や保護者の皆様、保育園職員への何事にも代えがたい最高のプレゼントになることでしょう。



サンタさんからのプレゼントは、子ども達が楽しみにしていますが、 本当の意味でのプレゼントをも考えながら、クリスマスを迎えて頂き たいと思います。 < 園長 山田 紅美子 >



12月の保育目標

ばんび組(0歳児) ©身の回りのことに興味を持ち、保育士や友だちを真似て やってみようとする

ひよこ組(1歳児) ◎音楽に合わせて体を動かすことを楽しむ

ことり組(2歳児) ◎ごっこ遊びの中で役になりきって表現したり、言葉のやり とりを楽しむ

こねこ組(3歳児) ◎劇遊びやダンスを通し、表現する楽しさを味わう

うさぎ組(4歳児) ◎行事を通して表現する喜びを味わい、感動を共有する

ひつじ組(5歳児) ◎友だちと共通の目的に向かって取り組む楽しさを知り、 やり遂げる満足感を味わう



お知らせ

●11 月号にも掲載しましたが、園のしおりの"行事予定"の内容が変更 となりました。

1月24日 保育参観・新年度説明会(ばんび・ひよこ・ことり) と 2月20日 保育参観・新年度説明会(こねこ・うさぎ・ひつじ)は、 1月24日 保育参観・新年度説明(全クラス)に変更となります。

●11 月から中国籍のお友達が入園しております。 日本語がまだ話せないので、意思疎通のためにスマートフォン の翻訳機能を使用しております。保育中にスマートフォンを 使うことがありますので、ご了承ください。

